

給水管(分岐・撤去)工事 主任技術者チェック表

● チェック表は、本復旧までの工事記録写真帳に工事施工図(掘削・道路復旧予定図)とともに綴り込み、提出すること。

施行日	年 月 日 ()	チェック時間	: ~ :	
工事場所				
お客さま番号		施工主		
道路占用許可No.	第 号	工事期間	年 月 日 ~ 年 月 日	
道路使用許可No.	第 号	使用期間	年 月 日 ~ 年 月 日	
チェック項目			評価	
道路使用許可等	「掘削及び道路復旧予定図」(設計図)を携帯しているか、掘削位置に間違いはないか。			
	道路使用許可証を携帯しているか。			
	道路使用許可証の許可期間は過ぎていないか。			
	工事標示板・迂回標示板の記載内容は適正か。			
	「通行止め」実施時に、迂回標示板を設置しているか。			
	保安柵は道路使用許可条件どおりに設置しているか。			
	交通誘導員は道路使用許可条件どおりに配置しているか。			
	歩行者通路の確保は適正か。歩行者の誘導は適切に行なわれているか。			
掘削・復旧	カッターを使用しているか。掘削は所定の形状か。土留工は適正か。			
	覆工板のバタツキ、ズレ、段差はないか。			
	埋戻し材料は適正か。また、埋め戻しの際の転圧は十分か。			
	在来路面と仮復旧路面に段差が生じていないか。			
	仮復旧後、路側帯等の仮標示は適切か。			
穿孔・配管	管種(モルタルライニング管又は粉体塗装管)に応じた穿孔ドリルを使用しているか。			
	使用器材・配管材料は適正か。			
	穿孔状況(特に鋳鉄管の切粉の排出)は適正か。撤去状況は適正か。			
	コアの挿入は適正か。			
	配管状況及び埋設深度は適正か。			
	耐圧試験を行い、漏水がないことを確認したか。(分水から第一止水栓までは0.75MPa)			
	給水管取り出し後、水質確認(残留塩素濃度測定)を行ったか。			
他	取り出し後、分岐位置及び仕切弁の設置位置、配管寸法・深度・掘削面積を実測し、記録したか。			
	工事区域の清掃は適切か。			

※ 評価は「○」印によりチェックする。なお、未施工等、評価に該当しない項目には「／」を記入する。
※ 不適正な場合、該当項目に「×」印を記入する。
※ 太枠線内の「穿孔・配管」は、主任技術者が必ずチェックすること。その他の項目のチェックは現場責任者でも可とする。

給水装置工事主任技術者名

印

指定給水装置工事事業者名